

生態園 NEWS Letter

No 208

2021/8

NPO法人
茅ヶ崎公園自然生態園管理運営委員会事務局



Tel : 045-945-0816
E-mail seitaien@ybb.ne.jp

URL <https://www.seitaien.com/>



ハグロトンボ離陸!



【ヤマトタマムシ】
タマムシ科
真夏の炎天下、よくエノキなどの樹上を飛びまわっています。 (7/22)



【ノコギリカミキリ】
カミキリムシ科
黒褐色ですんぐりタイプ、触角がギザギザになっています。 (7/10)



【シモフリスズメ】
スズメガ科
胸部に黒条がある霜降状の大型のガです。 (7/16)

【昆虫】

写真・文：山村靖男



【キイトンボ】
イトトンボ科
平地の里山周辺にある池や沼などで見られます。 (7/22)

【植物】

ウバユリ以外のものは今(8/5)時点見られます



①ミズタマソウ (アカバナ科)
…カエル池の周りのように半日陰の湿った所に生えます。子房には毛が密生していて、水滴をまとめて光に当たるとまさに水玉です。

②クズ (マメ科)
…秋の七草のひとつで根は葛粉にも使われる等親しまれてきましたが、繁殖力旺盛で光を遮る害草にもなります。アメリカでは侵略的外来種とされています。

③ミソハギ (ミソハギ科)
…湿地に生える多年草。ハギとつきますがマメ科ではありません。

④ゲンノショウコ (フウロソウ科)
…民間薬として親しまれた植物で、即効性があることが名の由来のようです。

⑤ウバユリ (コリ科)
…西山の尾根で見られます。茎がまっすぐずっと立つ姿や幅広い葉は他のユリ科と異なります。

⑥クサギ (シソ科)
…葉は名の通り臭いですが花はいい香りがします。アゲハ蝶の類がよく吸蜜に訪れます。

⑦アオツツラフジ (ツツラフジ科)
…夏に花が咲くつる植物ですが、実もつきはじめました。実は有毒のようです。

*大きさの目安として1cmのスケールを付けていますが、実際は個体差があります。

(3)(7)写真・文
K.N.さん

【昔ながらの米作り】～草取り～ (7/24)

田んぼの中と畦の草とりをしました。田んぼの中にはコナギとヒエが多く発生しており、根ごと引き抜いて除去しました。畦にはいろいろな種の植物が生えていましたが、保護対象種を残しながらカマで刈りとりました。



【9月のイベント・作業】

詳細・お申込み・開催可否の確認はwebで♪

日時	活動	内容	対象
9/2(木) 9:30~11:30	草刈リボランティア (作業)	平日の園内で和やかな雰囲気で ササ刈りを行います(荒天中止)	おとな
9/11(土) 9:15~11:30	昔ながらの米作り	かかしを作ります(雨天翌日)	年間登録
9/18(土)、26(日) 10:00~12:00	保全(作業)	ササ刈り・低木刈り等 〈荒天中止〉 *軽食なし・飲み物は各自用意	おとな 小学生は親子
9/18(土) 10:00~14:30	想ネイチャークラフト野外教室	木の実・草の実など使って自由に動物などを作ります 〈雨天中止〉	こども～
9/25(土) 10:00~11:30	野の花ウォッチング	初秋の花を観察します(荒天中止)	中学生以上
5~10月 第1・第3日曜日 13:30~16:00	めざせ! ザリガニマスター	園外でとったザリガニを引き取ります 引き取った累計数に応じてカード提供 (左記以外の開園日は自己申告による引取りのみ)	こども～

*8月は緊急事態宣言発令期間となるため、イベントは全て中止とさせていただきます。

*いずれのイベントも新型コロナ感染拡大状況により直前でも中止となる場合がございます。

新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応

8/2に神奈川県に緊急事態宣言が発令されました。

緊急事態宣言下では、土日祝は通常通り開園しますが、イベントの募集・ボランティアの方々の作業は行いません。緊急事態宣言解除後も、イベントとボランティア作業に関しては、横浜市の感染者数の推移を基に随時事務局で開催可否の判断をします。そのため、開催直前で中止と判断させていただく場合がございますので、予めご了承ください（都度ホームページのお知らせ欄やイベント情報ページに掲載）。ただし、米作りに関しては、4月から継続的に続けており新規に募集を行うものではないこと、稻が既に育っており、稻刈り・脱穀の中止は難しい等の理由から、緊急事態宣言下でも次の対策を取りながら実施させていただきます。①スタッフと参加者の検温・マスク着用を徹底・②参加者の作業への参加判断は家族ごとの考えを尊重し各自で判断していただく・③参加者同士が接触する時間を最小限にして密になることを防ぐ（稻刈りでは稻の受け渡しの際に密接しないようにする、脱穀では脱穀機2台を別々の場所に置き、2手に分かれて作業を行う等）・④かかし作り等、必要性が低い作業に関しては、他のイベント同様、感染拡大状況によっては中止判断もあり ⑤上記の実施判断理由および対策については掲示板とHPで掲載する。 安全な施設運営にご協力をお願いいたします。

事務局退任のご挨拶

今春、事務局を退きましたので、この場を借りてご挨拶させていただきます。2002年夏から今に至るまで、本当に多くの皆様にご指導、お力添えをいただきました。しかしながら、在任中は力足りず、いただいたお知恵やお力を生かせず、ご期待に添えなかつたことはあまりに多く心苦しく思います。18年の間には先に逝かれた方々もおられました。交わした言葉を思い、時の流れの無常と、その中で出会うことのできた方々へ感謝の念を深く感じるばかりです。心よりお礼申しあげます。

この1年程、膨大な過去の写真を整理し、期せずして振り返りの機会を得ました。作業しながらこみあげたのはいっぱいの懐かしさと「なんて素晴らしい所だろう」という想いでいた。四季折々の風景、生物は実に多様で美しく改めて心動かされました。が、どれも數十年前までこの街に、国土にありふれていた自然です。今後、気象変動等により、風景や生物生息消滅の危うさが増し、ますますこうした公園の存在価値は大きくなるのかもしれません。

これからも末永く、自然保全に向き合う人がいて、その自然の恵みを楽しむ人、学ぶ子どもたちのいる生態園がずっとずっと続きますように、心から願います。皆様、今後ともどうぞ参加、応援よろしくお願ひいたします。



理事 亀田さやか